

山本恭司のスピリッツが、世界の舞台を触発する。

## KYOJI MODEL



HR-I ¥200,000

●Body:Maple Top, Mahogany Back ●Neck:Maple+Mahogany 3P (Through Neck) ●Fingerboard:Ebony

24F ●Bridge:Rockin' Magie II ●Pickups: "POWER GUERRILLA-II" x2 Special Piezo P. U. System ●Controls:Master Volume, Front P. U. Volume, Master Tone, Mag/Piezo P. U. Balancer, Compressor (Touch) SW, Piezo P. U. (Touch) SW, LED Indicator SW, (Hi-Sound System) ●Scale: 628mm ●Hardware:Gold ●Finish:CBL(クラーブラック)

HR-III ¥60,000

●Body:Basewood ●Neck:Mahogany (Set-In Neck) ●Fingerboard:Rosewood 24F ●Bridge:Rockin' Magie II ●Pickups: "POWER GUERRILLA-II" x2 ●Controls:Master Volume, Front Volume, Master Tone, 3P-Selector SW ●Scale:628mm ●Hardware:Chrome ●Finish:BL(ブラック)

圧電型ピックアップのサウンドをミックスすれば、ボディフォルムからは想像もできない超クリアなアコースティックサウンドをアウトプットできます。"POWER GUERRILLA II" とのバランスは、Mag/Piezo P. U. バランスにより思いのまま。

●プロフェッショナルをも驚かした革新のコントロールシステムは、マスターボリューム、フロントボリューム、マスタートーン、3ポジションピックアップのスイッチというユニークな構成。特にHR-Iでは、マスタートーンに内蔵されたバイサウンドシステム、Mag/Piezo P. U. バランス、コンプレッサー・タッチスイッチ、Piezoミックス・タッチスイッチなど、スペシャルズペックを満載しています。

●HR-Iでは、山本恭司の豊富なキャリアから生まれた2つの画期的なライブパフォーマンス機能を搭載。ひとつは、ステージ回転時のポジション確認に抜群の効果を発揮する"LEDサイドポジションマーク"そして、ボディサイドにマウントされたキャリブレーション機能内蔵クロマチックチューナーは、オンスケールにおいてLED表示によりスピーディかつ正確なチューニングができます。

●世界初のアーミングアップアクションを可能にしたい、音も揺るぎない評価を得ているトモロユニット"Rockin' Magie II"を搭載。ロックナットとコントローラーシステムにより、ピッチの安定性も申し分ありません。

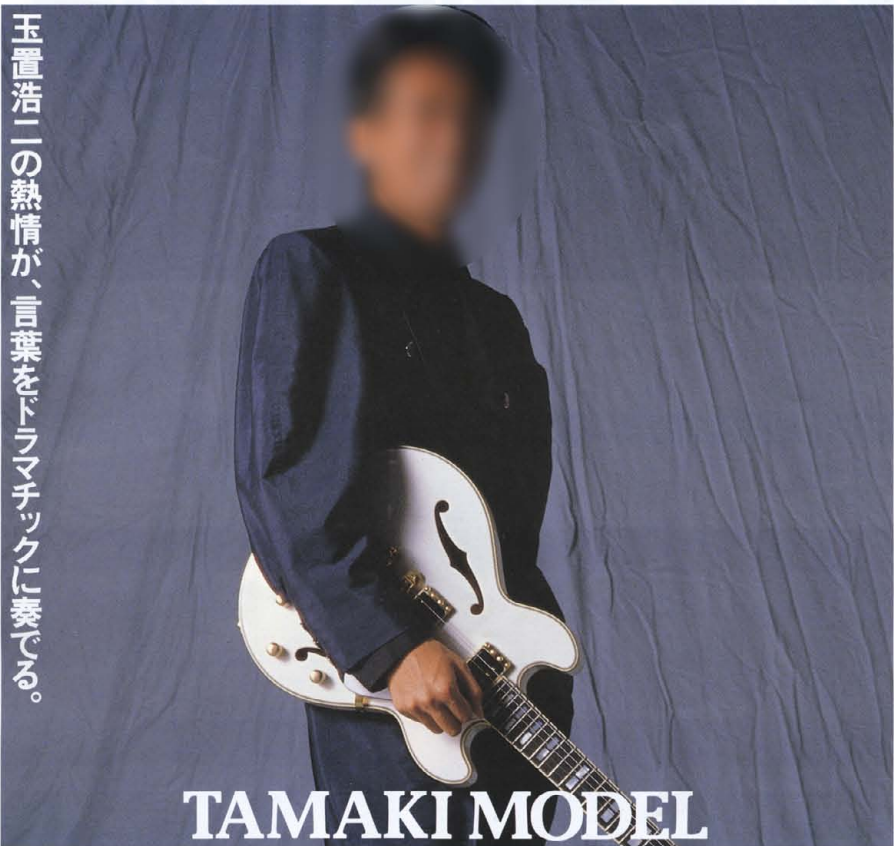
HRと一緒にイギリスに渡り活動を始めてから、もう2年近くたつんだけど、向こうのミュージシャンやジャーナリストがすごく興味を示すんだよね。さすがジャパニーズギターだって。雑誌なんかにもバンバン紹介されちゃうし。とにかくやりたいことが全部できるギターにしようってことから、ヤマハの設計陣と一緒に考えた完全にオリジナルなギターだからね。特に注目してほしいのはPiezoピックアップ、フロントピックアップとミックスさせていくと、指が弦にこする感じがあるでしょう。それさえも表現してくれる超クリアなアコースティックサウンドが出るんだ。それにコンプレッサーを内蔵しているから、一気にガーンと攻めた時もワンタッチ。ステータスがドラマチックになる。オートクromaチックチューナーやLEDサイドポジションマークは、僕がライブをずっとやってきた経験から、あると本当に役に立つなと思っていたアイデアなんだ。ポディションアップやコントロールシステムもユニークだけど、決し

て奇をてらったわけではなく、演奏性とオリジナリティを両立させた結果。ギターを弾き込んでいる人ならすぐその良さがわかると思うよ。一見トリッキーなアイデアも、すべて理由あってのこと。ポイント、このギターはプレイヤーの個性を生かしてくれるんだ。長くつきあって、自分のギターとして使いこなしてほしいな。

●ボディフォルムは、山本恭司デザインのオリジナルシェイプ。最終段階までストレスのないフィンガープレイを約束するディープ・カクウェイ、液状全体のウェル・バランスなど、斬新なシェイプのなかにも確かな演奏性を秘めています。

●山本恭司のアイデアを隅々まで生かしたボディ&ネックコンストラクション。ネックはプロフェッショナル仕様のシェイプ。HR-Iは、メイプル+マホガニー3ピースのヒールレス・スルーネック仕上がり、フィンガーボードはエボニーにラミネート。HR-IIIでは、マホガニー3ピースのセットネックにローズウッドフィンガーボードを採用しています。

●ハイブリッドタイプの"パワフルバッキング" "POWER GUERRILLA II" (HR-I) と "POWER GUERRILLA III" (HR-III) をそれぞれマウント。HR-Iにはブリッジサドル内に"Piezo P. U."を搭載。弦振動の高次倍音をワイヤードライブでダイレクトに音として拾う。この



玉置浩二の熱情が、言葉をドラマチックに奏でる。

## TAMAKI MODEL



SAS-T NEW ¥180,000

●Body:Arched Maple+Birch Top (Center Block + Alder) ●Neck:Mahogany (Set-in Neck), Original Shape Head Stock ●Fingerboard:Ebony 22F (50R) ●Bridge:TSG-1G ●Pickups:SGH-1CB

"SPINEX" x2 ●Controls:Front P. U. Volume, Rear P. U. Volume, Front P. U. Tone (Hi-Sound SW), Rear P. U. Tone (Hi-Sound SW), 3P-Selector SW ●Scale:628mm ●Hardware:Gold ●Finish:PW(パールホワイト)

独特のメロディラインと印象的な詩の世界により、数々のヒット曲を生んだ「安全地帯」のリーダーであり、コンポーザーである玉置浩二。彼の作品は、すべてギターから創りだされている。ヤマハとのつきあいは、デビュー前のアマチュア時代にまで遡る。長年にわたる玉置とヤマハのリレーションは、いま、SAS-Tとなって実を結んだ。新たなセミアコワールドを創造するニューモデルSASを、彼の現代的な感性によりアレンジ。コンポーザーとしての確かなセンスと耳は、ある意味でギタリスト以上にギターの本質に肉薄する。設計ミーティングは、意志と感性が完全な合致をみせて重なられた。「僕はギタリストではないけれど、いつもステージにはギターと一緒に立ちます。そして、多くの曲をギターで創ってきました。ギターは僕にとって恋人のような存在。かけがえのないものです。ヤマハは、僕のようなギターへの想いをカタチにしてくれました」彼はこのギターの発売に当って、

優しく熱いメッセージを贈ってくれた。ステージで熱唱する玉置浩二のそばには、いつも恋人のように寄り添うSAS-Tの姿があるはずだ。

●ボディは、ニューモデルSASと同様のコンパクトなニューデザインフォルム。量産型を追求した理想的なセミアコスティック構造です。ヘッドストックは、オリジナルモールドタイプ。ヘッドシェイプにもオリジナルデザインを採用し、玉置浩二の繊やかな感性を生かしています。

●ネックグリップは、ごく薄い形状の"ワイド&スリム"シェイプ。スピーディなフィンガリングに対応することももちろん、ロングプレイにもストレスを感じさせない設計で、数多くのライブをこなす玉置浩二をバックアップしています。

●流行りのある玉置ワールドを余すところなく表現するため、ピックアップはヤマハ独自のSGH-1CB "SPINEX" カヴァードームバ

ックを2基搭載。大音量時での安定性、味わい深いヴィンテージトーン。そして高いハウリングマージンなど驚異のパフォーマンスを発揮。オールラウンドなハイブリッドサウンドをアウトプットします。

●コントロールシステムは、フロントピックアップボリューム、フロントピックアップアンプ、リアピックアップアンプ、3ポジションピックアップセレクターに加え、"ワンタッチでハムバッキングサウンドとシングルコイルサウンドを切り替えられる"バイサウンドスイッチを各トーンに内蔵。玉置浩二の豊かな感性によって構成されたオリジナルシステムは、リード、バックイングを問わず、自在なサウンドメイクが可能です。

●オリジナルブリッジシステムは、ルビーによるブリッジ構成が、微妙なトーンニュアンスとサステイニングを実現。もちろん、アレクサンダープライドもピッチを正確にキープします。

